



未来志向のものづくりに出会えるイベント

## Kyoto Crafts Exhibition “DIALOGUE” 出展事業者決定／関連イベントのご案内

<http://kougeinow.com>

京都府が主催し、ホテル カンラ 京都で、2018年3月17・18日に開催する工芸の展示販売会イベント「KOUGEI NOW 2018 Kyoto Crafts Exhibition “DIALOGUE”」のプレスリリースをお送りします。貴媒体にて情報の掲載や取材をご検討いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

「工芸を“未来志向”のものづくりへ」というキーワードのもと、昨年度より始動した「KOUGEI NOW」プロジェクトの第2弾。今年は「旅と工芸」をテーマに、旅の拠点としての機能を持つホテルの客室やエントランスにて、約66組の事業者が参加する展示販売会を行います。関連イベントとして「BtoB向けの工場見学ツアー」および「日野明子×永田宙郷トークセッション」も実施予定です。

### 開催概要

イベント名：KOUGEI NOW 2018

Kyoto Crafts Exhibition “DIALOGUE”

テーマ：旅と工芸

開催日時：2018年3月17日〔土〕 11:00～18:00

3月18日〔日〕 11:00～17:00

※3月16日〔金〕11:00-18:00に、

招待客・プレスへ向けた内覧会を行います。

会場：ホテル カンラ 京都 <https://www.hotelkanra.jp>

住所：京都市下京区烏丸通六条下る北町190

JR京都駅中央口より徒歩12分

地下鉄烏丸線五条駅8番出口より徒歩1分

主催：京都府

共催：京都リサーチパーク株式会社 / ホテル カンラ 京都

協力：Design Week Kyoto 実行委員会 /

CEMENT PRODUCE DESIGN / EXS.Inc /

KYOTO CRAFTS MAGAZINE / 京都市 /

「伝統産業の日」実行委員会 /

D&DEPARTMENT KYOTO by 京都造形芸術大学

### トピックス

[1] ニュースのある事業者や、これからの活躍が期待される京都の若手職人を含む、66組の事業者が出展します。

▶ [本リリース2および3ページ目](#)をご参照ください。

[2] 京都ならではのものづくりの現場を訪ねる、「BtoB向け工場見学ツアー」を行います。

▶ [本リリース4ページ目](#)をご参照ください。

[3] 3月16日夕方には、日本各地の手仕事・地場産業の分野で活躍する日野明子さんと永田宙郷さんが、トークを行います。

▶ [本リリース4ページ目](#)をご参照ください。

[4] 「工芸で巡る京都旅」をテーマに、クラフトショップや美術館を掲載したフリーペーパー『KYOTO CRAFTS MAP』を発行します。

▶ [詳細は2月中旬に発表いたします。](#)

▶ [最新情報を](#)

[facebook & Instagram](#) で配信中です。

facebook:「Kougei NOW」で検索 Instagram: kougeinow



〈本事業に関するお問い合わせ〉

京都リサーチパーク株式会社 産学公連携部 | KOUGEI NOW 事務局(広報担当:野口、木薨)

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 TEL:075-315-8491 FAX:075-315-8509 MAIL:dsn-info@krcp.co.jp URL:<http://kougeinow.com/>

## ■ 出展事業者一覧

- 8175inc. | 御朱印帖  
 RBTXCO | ファッション  
 SEKISAKA/ataW | 漆芸 / プロダクト  
 at&on | 家具 / プロダクト  
 Atelier 華 e | 銀かんざし / アクセサリー  
 Ams, Tram, Gram | 友禅ストール  
 archaichic | ファッション / 綴織・帯 bag  
 Ryosuke Aruse | 絵画  
 京都岩倉 逸京 | 和食  
 京と今の和プロジェクト | 団体  
 urush(石川漆工房) | 漆芸  
 oitate mutsumi | 漆芸  
 SANJIKU(近江屋) | 三軸組織  
 岡山高大 | 陶磁器  
 orit. | 播州織ストール  
 片井意匠 | 家具  
 京都甲冑株式会社 | 鎧甲冑  
 加藤美樹 | 陶磁器  
 金井 悠 | 陶磁器  
 京都職人工房 | 団体  
 金継工房 rium | 金継ぎ / 金繕い  
 暮らすひと暮らすところ | セレクトショップ  
 GRAPH | プリンティングディレクション  
 薫玉堂 | 御香  
 ケイコロール | テキスタイル  
 高島慎一(洸春窯) | 陶磁器  
 「呼吸する備前焼」プロジェクト | 陶磁器  
 purée kyoto / MoonShine materials | セレクトショップ / 素材  
 齋田石材店 | 石灯籠  
 阪本 修 | 漆芸  
 SIONE | 陶磁器  
 昇苑くみひも | くみひも  
 長谷川哲也 / SHIROUMA | 陶磁器  
 su+(UDS) | プロダクト  
 sobi | ジュエリー  
 浅野有希子 / 染めつけ縹 | 陶磁器  
 SOMEA(池内友禅) | 友禅  
 染工房正茂 | 友禅  
 蘇隆窯 | 陶磁器  
 takenaka kinsai | 金彩  
 富永大士 / アウラ・ロコ | アクセサリー  
 中村ローソク | 和蠟燭  
 niwa | 雑貨  
 Sanae Nishi / naeclose | アクセサリー  
 NOTA & design | 陶磁器  
 ハタノワタル × 清水善行 | 紙 / 陶  
 小倉智恵美 / 京竹籠 花こころ | 竹工芸  
 花背 WARA | わら細工  
 華り Hannari | 西陣織  
 hitohito(大與) | 和蠟燭  
 fabori | 播州織  
 /fan/fun(みのや扇舗) | 扇子  
 breezy blue | 手染色布 / 革小物  
 proef / Knittingbird | ファッションプロダクト / 編み物  
 BOBSON × デニユウド | デニム / 家具  
 POLS | 播州織  
 眞鍋沙智 / MIDNIGHT FACTORY KYOTO | 友禅 / アクセサリー  
 村田紘平 / RAKUGEI | 西陣織 箔屋  
 京都木工芸協同組合青年部 | 木工芸  
 京都・西陣織 もりさん | 西陣織  
 山さきあさ彦 | 山ぐるみ  
 山内 駿 | 陶磁器  
 米原康人 | 扇子  
 るびじゅ工房 | ジュエリー  
 ろくろ舎 | 木工芸  
 YS 企画 | プリーツ加工

(五十音順)

▶ 全出展者の詳細は、  
 facebook & Instagram で配信中です。  
 facebook:「Kougei NOW」で検索 / Instagram: kougeinow





出展事業者例



ceramic jewelry | 蘇薩窯 [陶芸]

京都・清水焼と福岡・小石原焼の技術を融合し、独自の製法で器を制作する「蘇薩窯」。2018年にデビューした新しいジュエリーブランド「ceramic jewelry」では、「飛鉦」という技法の際にこぼれ落ちる土に命を吹き込んだものや、蘇薩窯らしい釉薬の色と飛鉦の伝統的な模様を丸くくりぬいたものなど、蘇薩窯にしか作れないジュエリーを発表。



SHIROUMA | 長谷川哲也 [陶芸]

沖縄・読谷山焼の山田真萬氏に師事し、沖縄の伝統技法を学んだ陶芸家の長谷川哲也が、2017年に愛知県春日井市で立ち上げた器ブランド「SHIROUMA」。豊かな自然の表情や質感を陶器に映し出したいという思いから生まれた、自然を感じるまっすぐな器が特徴的。飽きのこない素朴でシンプルな形は、料理とも相性がよく引き立ててくれる。



MIDNIGHT FACTORY KYOTO | 眞鍋沙智 [友禪・アクセサリ]

京都西陣を拠点とする気鋭の友禪作家・眞鍋沙智が主宰する、和装小物や、着物に合う手作りアクセサリのブランド。手描友禪を用いて繊細な図案と美しい色彩を施した小物で、日本の伝統工芸を気軽に楽しむことができる。手染めの糸を繊細に編み込んだ友禪染めのアクセサリライン「tint」も2017年にスタート。ピアスや髪飾り等を展示販売予定。



染めつけ 縹 | 浅野有希子 [陶芸]

京竹籠 花ころも | 小倉智恵美 [竹工芸]  
竹工芸職人・小倉智恵美が主宰する「京竹籠 花ころも」と陶芸家・浅野有希子が主宰する「染めつけ 縹」がコラボレーションし、磁器と竹が融け合うように繋がる新しいかたちの作品「四君子」の新作を発表する。

※写真は発表済みの旧作「蘭」と「菊」。



/fan/fun | 千葉晃治(みのや扇舗) [扇子]

京都で茶道用扇子を主に製造卸業を営む「みのや扇舗」の千葉晃治が、「扇ぐことを楽しんでほしい。扇子のファンになってほしい。」という願いのもと、2017年に立ち上げた新しい扇子ブランド「/fan/fun」。伝統的な材料・製造方法にこだわりつつも、京都のデザインユニット「niwa」の柄を用いた、大人向けのポップで可愛い扇子を提案する。



ケイコロール | 山元染工場 [型友禪]

型友禪の染色加工を行う京都の「山元染工場」から、2016年にデビューした染めものブランド「ケイコロール」。1930年の創業以来、演劇や映画、ドラマなどの舞台衣装を手がけてきた同社に大量にストックされている型紙を利用し、ポップな配色で現代的なテキスタイルにアレンジ。手ぬぐいやポーチなど、日常で使いやすいプロダクトとして販売している。



SOMEA | 池内友禪 [手描友禪]

京都嵐山付近にある手描友禪染の工房「池内友禪」から2017年にデビューしたブランド「SOMEA」。「クラシック・エレガンス・コンテンポラリー」をコンセプトに、元禄時代より続く伝統技法に現代の感性を掛け合わせ、日々の暮らしに心地よい上品さをプラスするプロダクトを作る。手描友禪染のシルク生地を使用した「シルクウォレット」を中心に発表。



orit. | 阿江ハンカチーフ [播州織ストール]

兵庫県西脇市を中心とする地域で作られている先染めの綿織物「播州織」を生産する「阿江ハンカチーフ」による和製洋品雑貨ブランド「orit.」。長年培った製織技術を活かし、企画の段階から織人と共に考え、「今」の生活に合う高品質な織物製品を作る。本展では、播州織の定番であるギンガムチェックをリデザインした、「ニューギンガム」を先行発売予定。



SIONE | スプリングショウ [陶磁器]

陶板画制作・デザイン・老舗のブランディングやアートプロジェクトなど幅広い活動を通して、もてなしの時間や空間を創造し、国内外で作品を発表している陶板画作家の河原尚子。「LEXUS NEW TAKUMI PROJECT 2017」にも選出された河原が代表兼ブランドデザイナーをつとめる「SIONE」が出展。器を中心とした「読む」プロダクトを提案する。



su+ | UDS [プロダクト]

su+ (スプラス) とは、マテリアルを通じて空間に新しい価値を生み出すプロジェクト。企画・設計・運営を通して空間づくりに関わっているスタッフがホテル・飲食・ワーキングスペースなどの運営を通してオリジナルの編集をプラスした建材や商品を提案する。



■ 関連イベント① | B to B 向け 工場見学ツアー

工芸の企画に関わるお仕事・活動をされている方を対象にした、商談も可能な BtoB 向けのスタジオツアーです。京都ならではの素材・技術・プロダクトをテーマごとに設定し、職人の工房や町工場を巡ります。



蘇隆窯(京焼・清水焼)



株式会社 竹内(銑金具)

■ ツアー内容：各定員 8 名、参加費無料

1. プロダクトツアー | 完成品を製造している工房・工場を訪問します。

日時：3月16日(金)9:30~15:00 集合場所：京都駅八条口タクシーのりば  
[訪問先]

蘇隆窯(京焼・清水焼)→おはりばこ(つまみ細工)→三浦仏像彫刻→中村ローソク

2. マテリアルツアー |

各種用途に応用できる独自の素材を製造している工場・工房を訪問します。

日時：3月17日(土)13:00~18:00 集合場所：ホテルカンラ京都  
[訪問先]

フクオカ機業(西陣織)→西村商店(引箔)→山元染工場(染工場)→竹内(銑金具)

■ 応募方法：以下 URL の申込みフォームより、お申し込みください。複数名で参加される場合は、参加者全員のお名前をご記入お願いします。**[応募締切：2月20日(火)]**

申込みフォーム：<https://business.form-mailer.jp/fms/7bc9ed0080777>

※バイヤー、デザイナー、建築家、編集者など、全国の工芸の企画に関わるお仕事・活動をされている方のみを対象とさせていただきます。応募者多数の場合は先着順にて参加者を決定いたします。

※訪問先は一部変更となる可能性もございます。

※内容の詳細は、Design Week Kyoto 実行委員会(☎075-202-8886、[info@designweek-kyoto.com](mailto:info@designweek-kyoto.com))までお問い合わせください。

■ 関連イベント② | 日野明子×永田宙郷トークイベント

日本各地の手仕事・地場産業の分野で活躍する日野明子さんと永田宙郷さんが、これから求められる新たなものづくりの在り方について語り合います。

聞き手：山崎 伸吾(KOUGEI NOW ディレクター)



日野明子 [スタジオ木瓜代表]  
1999年、「スタジオ木瓜」設立。問屋業を中心に、生活用具の展示会や企画アドバイスなども行う。著書に『うつわの手帖・1,2』ほか。  
<http://utsuwacafe.exblog.jp>



永田宙郷 [株式会社イクス代表]  
2007年、株式会社イクスに入社。アート・伝統工芸の分野から、企業の新規事業開発まで、幅広い分野においてプランニングと、デザインディレクションを行う。 <http://exs-inc.com>

■開催日時：3月16日(金)16:00~18:00(開場は30分前から)

■開催場所：THE KITCHEN KANRA ホテル カンラ 京都 本館 B2F

■ 申し込み方法：

以下 URL の申込みフォームより、お申し込みください。複数名で参加される場合は、参加者全員のお名前をご記入お願いします。参加費無料。

申込みフォーム：<https://business.form-mailer.jp/fms/931da1c580774>

■ 関連企画 | 工芸のウェブ媒体『KYOTO CRAFTS MAGAZINE』にて、3回にわたりインタビュー記事が掲載されます。

URL をチェックしてみてください！ ▶ <https://www.kougeimagazine.com>



「ホテル カンラ 京都」にて、「KOUGEI NOW」ディレクター・山崎伸吾と「ホテル カンラ 京都」総支配人・友岡大輔。

①未来志向のものづくりに出会うイベント「DIALOGUE」。主催者インタビュー「DIALOGUE」開催の経緯やコンセプトについて、「KOUGEI NOW」ディレクター・山崎伸吾と「ホテル カンラ 京都」総支配人・友岡大輔が語ります。(1月16日公開)

②永田宙郷に聞く、未来志向のものづくりとは？

日本各地のものづくりの現場を見てきた永田宙郷が、新しいと感じるものづくりの事例や、解決すべきだと考えている課題、「DIALOGUE」への期待を語ります。(1月30日公開)

③日野明子に学ぶ、「もの」を選ぶ視点

ひとり問屋、クラフトバイヤー、企画アドバイザーなど様々な活躍を行う日野明子が、作り手やプロダクトと直接出会い、対話することの大切さを語ります。(2月15日公開予定)